

超モノづくり 部品大賞

「モノづくり日本会議」/ 日刊工業新聞社主宰

モビリティー関連部品賞



モビリティー関連部品賞受賞

3社

※ 25,000社

※ 日本の自動車
製造関連企業数

5. 超精密厚板塑性加工構築までの道程(以下参考)

コイル材
湾曲

カット工程 ストリッパープレート
*パンチ折れにより打込み破損
(歩留り向上を目指し板厚12mmに
対しパンチ幅6mm設定へチャレンジ)

ピアス工程 ダイ破損
*パネルがカジリ打込破損

ピアス工程 パッキング破損
*ピアスの打抜き荷重が想定
以上に高く破損。

従来の薄板加工技術ノウハウでは想定できなかった『超精密厚板塑性加工』特有の問題が多発⇒3年間を費やす。
金型材質、表面処理方法等、全てのノウハウが発展途上であり、不可能な金型破損が多発。トライ&エラーで対策を実施。

Copyright (c) 2015. All Right Reserved

破損させた金型数知れず

えっ?!加工油配合まで開発?!
この部品の何がそんなにすごい??

他に類を見ない超精密塑性加工技術!!

ハイブリット車等専用 超精密塑性増肉/減肉加工技術 『FUT-1ホイールプレート』

軽量化35%以上 歩留り向上10%以上
燃費向上 コスト削減

ファインブランキング+鍛造技術の融合

超高精度+全剪断

常識を超えた塑性加工技術



見識者の推薦コメント抜粋

・自動車部品業界における最先端技術を成す画期的な超精密塑性加工で『軽量化と高剛性』の両立を見事に実現した。他の自動車部品メーカーでは実現できていない。



表彰金は日本赤十字社を通じて全額寄付させて頂きました。